

みちびき対応センチメートル精度測位受信機 販売開始のお知らせ

みちびき対応cm測位を CLAS・MADDOCA 両方式で実現! 国内外で先行展示!!

株式会社コア（本社：東京都世田谷区、代表取締役 社長執行役員 松浪 正信、以下「コア」という。）は、「COHAC[∞]」（コハクインフィニティ）ブランドの新たな製品として、準天頂衛星「みちびき」対応センチメートル精度測位受信機（以下「本製品」という。）の販売を2018年11月より開始します。

2018年11月に開始予定の準天頂衛星みちびき利用サービスは、測位を補強するL6信号を使用することで、GNSS単独でセンチメートル精度の測位を可能とします。本製品は、「CLAS」「MADDOCA」の両方式に対応してL6信号を利用できるGNSS受信機です。

本製品の販売に先立ち、米国航法学会（ION）が開催するGNSSに関する世界最大の国際会議「ION GNSS+ 2018」（2018年9月24日～28日）および国内外の衛星測位技術が一同に集う「SATEX 衛星測位・位置情報展」（2018年9月26日～28日）にて展示し、先行予約を開始します。

1. 特長

(1) センチメートル精度測位を実現

従来技術であるRTK方式では、センチメートル精度を実現する上で、基準局と移動局の2つの受信機が必要でした。

本製品では、みちびきから配信される補強信号を利用することで、本製品1台のみでセンチメートル精度の測位が可能となります。

(2) CLAS方式、MADDOCA方式双方に対応

準天頂衛星みちびきはセンチメートル級測位補強サービスとして、L6信号を使ったCLAS方式と技術実証用L6E信号を使ったMADDOCA方式の2つのサービスを提供します。

本製品は、CLAS方式とMADDOCA方式双方のサービスに対応しており、利用シーンに応じて、初期収束時間の早いCLAS方式と東南アジアを中心としたグローバルで利用可能なMADDOCA方式を使い分けることができます。

(3) 既存のGNSS利用における運用負荷とコストを軽減

従来技術であるRTK方式では、次のような通信コスト等が必要でした。

自前で基準局を設置する場合・・・設置のための運用負荷や基準局と移動局間の通信コスト

ネットワーク型RTKサービスを利用する場合・・・サービス利用料および通信コスト

本製品では、みちびきから配信される補強信号を利用することで、通信コスト等の負担なくセンチメートル精度の測位が可能となります。

News Release

2. これまでの開発実績を踏まえた本製品の利用シーン

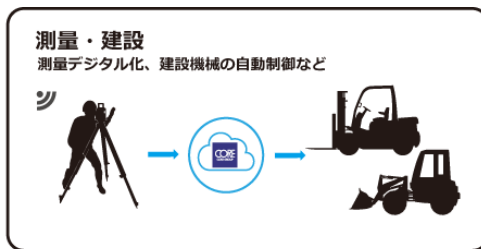
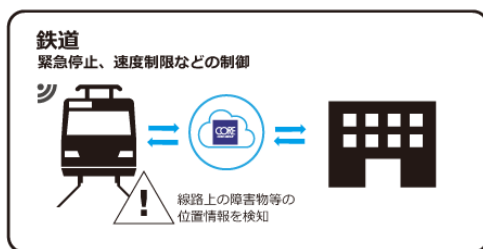
2015年 8月～「LEX デコーダ（旧 LEX 信号、MADCOA 方式対応）」販売

2017年 11月～「L6 デコーダ（みちびき初号機対応、GLAS・MADCOA）」販売

2018年 6月～「L6 デコーダ（みちびき1～4号機、GLAS・MADCOA 両方式対応）」販売

2018年 11月 **みちびき対応センチメートル精度測位受信機販売**
 （みちびき1～4号機、GLAS・MADCOA 両方式対応、一体型受信機）

<想定利用シーン>



3. 製品仕様とアップデート

| みちびき対応センチメートル精度測位受信機 | | |
|----------------------|-----------|--|
| 性能仕様 | 捕捉信号 | GPS L1, L2, L5 QZSS (#1~4) L1, L2, L5, L6 Galileo E1, E5 |
| | L6 信号同時捕捉 | 2 衛星 × 2CH (L6D, L6E) |
| | 測位レート | 最大 20Hz (設定やオプションにより変更可能) |
| 機器仕様 | 本体サイズ | W200 × D140 × H60 [mm] |
| | 重量 | 1,100g |
| | 筐体 | アルミニウム製 |
| | 電源仕様 | 12V/1.5A 以下 |
| | 環境特性 | 別途照会 |
| I/F・通信等 | Ethernet | RJ45 |
| | シリアル | D-Sub9 |
| | USB | Micro-B (設定専用) |
| | 出力形式 | NMEA |
| 提供形態 | 製品単体 | 本体、電源アダプタ、取扱説明書 |
| | 多周波アンテナ | 別途オプション |

※ 仕様は予告なく変更することがあります。



みちびき対応センチメートル精度測位受信機

アップデートサービス（有償）

L6 デコーダ
 (2017/11 以降販売モデル)

これまで当社では、L6 補強信号を出力する「L6 デコーダ」を販売しており、市販の多周波受信機との組合せでセンチメートル精度の測位にご利用いただいていたました。

2018年11月の本製品販売に合わせ、既に購入済の「L6 デコーダ（2017年11月以降の販売モデル）」を本製品相当の機能へアップデートする有償サービスを開始いたします。サービスの詳細につきましては、別途ご案内します。

[L6 デコーダ] http://www.core.co.jp/product/gnss/usb_lex/index.html

News Release

■ ION GNSS+について

米国航法学会 (ION) が開催する GNSS に関する世界最大の国際会議です。世界各国より研究発表や機器展示が行われる場で、当社の最新技術をご紹介します。

開催日時 2018年9月24日(月)～28日(金)
開催場所 ハイアットリージェンシー マイアミ (アメリカ、フロリダ州マイアミ)
出展内容 コアのGNSSソリューション「COHAC∞」
・みちびき対応センチメートル精度測位受信機
・多周波RFデータストリーマ
・カスタマイズ可能なマルチGNSS受信機
公式サイト <https://www.ion.org/gnss/index.cfm>



■ SATEX 衛星測位・位置情報展について

衛星等を活用した測位技術や高精度位置情報サービス等、先端の技術・情報・サービスが集結するビジネス向け展示会で、当社からはGNSSソリューション「COHAC∞」が実現する最新の測位技術をご紹介します。

開催日時 2018年9月26日(水)～28日(金)
開催場所 東京ビックサイト 東ホール
出展内容 コアのGNSSソリューション「COHAC∞」
・みちびき対応センチメートル精度測位受信機
・QZPOZ (サブメートル精度の小型・軽量・高精度マルチGNSS受信機)
・多周波RFデータストリーマ
公式サイト <http://www.satex.jp/>



■ 株式会社コアについて

1969年創業の東証一部上場企業。マイコンを搭載した組込み機器が社会に登場した草創期から組込みソフトウェア開発事業を開始し、またOA化や銀行のオンライン化が始まった当初からエンタープライズソフトウェア開発事業を手がけ、長年の経験と実績、豊富なエキスパート人材を数多く有しています。近年は、マーケットアウト指向のSIサービス、セキュリティ・ソリューションをはじめとするソリューションサービスとともに、組込みソフトウェアの技術や応用ノウハウを結実させたIoT (Internet of Things) 関連製品や2005年から事業を開始しているGNSS (Global Navigation Satellite System) 関連製品を軸に、次世代に向けたソリューション提供に注力しております。 <http://www.core.co.jp>

■ 投資家の皆様へ

本プレスリリースは、当社の定性的な業務進捗をお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の業績・経営指標の進捗・予想に関しては、取引所開示情報である決算短信等をご参照ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

■ 本製品に関するお問い合わせ先

株式会社コア
エンベデッドソリューションカンパニー
営業統括部 ソリューション担当

黒川、吉田
TEL : 03-3795-5171
E-Mail : gnss-biz@core.co.jp
※ (at) は @ に置き換えて下さい

■ 報道関係のお問い合わせ先

株式会社コア
経営管理室
広報担当

鎌原
TEL : 03-3795-5111
E-Mail : coo-office@core.co.jp
※ (at) は @ に置き換えて下さい